

塩山中学校・塩山北中学校 統合だより

令和5年11月21日発行

【第5号】

編集・発行

甲州市教育委員会

教育総務課

このたよりは、塩山中学校と塩山北中学校の統合についての協議の状況等を保護者の皆様にお知らせするため、随時、発行しています。

新制服検討パートナー事業者は 「山梨管公学生服株式会社」

甲州市教育委員会では、10月23日(月)に「甲州市立統合中学校新制服検討業務に係るパートナー事業者選定プロポーザル」プレゼンテーションを実施し、参加した事業者の提案を厳正に審査した結果、「山梨管公学生服株式会社」をパートナー事業者に選定しました。

今回のプロポーザルで、山梨管公学生服株式会社が提案したコンセプトデザインを基に、今後、新制服デザイン候補を制作していきます。

令和6年1月中旬以降では、新制服候補デザインの展示会及び、生徒・保護者等を対象に新制服候補デザインの投票選挙を開催予定です。

○新制服の基本コンセプト（第3回統合準備委員会 協議・確認）

「生徒が主体性を育むことのできる多様性ある制服」

「これまでの歴史や伝統を尊重しつつ、統合する中学校として地域住民からも愛され親しまれる中学校を目指す象徴となる制服」

○新制服のデザイン等（第4回統合準備委員会 協議・確認）

基本スタイル：ユニバーサルデザインを取り入れたブレザータイプ

制作アイテム：ブレザー、スラックス（男子体形に合うもの、女子体形に合うもの）、スカート、ネクタイ、リボン

アイテム仕様：①ブレザーは、第1候補色：紺色、第2候補色：チャコールグレー（消炭色・黒に近いグレー）とする。

②オリジナルエンブレム・ボタンを採用する。デザインは、塩山中・塩山北中学校の生徒に募集しコンテストを開催する。

③キュロットスカート等の追加アイテムの導入については、試着会、ヒアリング等を実施しながら検討する。

その他：ワイシャツ・ブラウスは、市販品の活用を検討（刺しゅう及び、オリジナルデザインは取り入れない。）

教育委員会の新制服導入の考え方

新制服導入や「制服等学校指定品に関するアンケート調査（7月実施）」での意見、その他問い合わせ等に対して、教育委員会としてお答えします。

問：制服はいらない、制服を廃止して私服等で良いと思う。

答：制服はファッションではなく社会性を学ぶ教材であり、制服は貧富の差なく学べることの象徴、連帯感の醸成、オンオフの切り替え等のメリットがあります。

アンケート調査では、保護者の8割以上が「制服は必要」との回答状況を踏まえて、統合新校での制服の指定を決定し、新制服の選定をしています。

一方、生徒の4割が「制服は無くても良い」との回答を踏まえ、新制服導入を制服の意義を学び、制服について考える機会と捉え、今後学習の場を検討します。

問：今の制服が良い。男子は、学ランタイプが一番経済的。セーラー服が中学生らしい。

答：制服の着脱が簡単にできることや、スカートとスラックスを組み合わせやすいなどのメリットから全国的にブレザーを採用する学校、自治体が増えてきています。

調査では、男子生徒は「襟がつけづらい」、「きゅうくつ」、女子生徒は「冬服は寒すぎる」、「スラックスを選べるようにしてほしい」等の現状、「気温に応じた調整のできる制服」を求める意見等から、生徒の要望に応えた機能性を高めた新しいデザインの制服の導入が必要と考えました。

問：新制服の導入時期、制服切り替えの学年について

答：新しい制服の導入は令和7年度（令和7年4月の新入生）からです。

新制服のデザインや素材などこれから決定となること、新型コロナウイルス感染症の世界的な影響が続いており、生地確保や制服の製造に時間が掛かることが要因です。

現小学校6年生が、塩山中学校、塩山北中学校に令和6年4月入学の際は、現在の詰襟、セーラー服を購入し、令和7年4月以降もそのまま着用いただけます。

現1年生も令和7年4月以降（3年生時）現在の制服をそのまま着用いただけます。

問：兄弟の制服が使えなくなる。保護者の経済的負担への配慮、下の学年の子の現制服の使用。

答：新制服の運用、令和7年4月統合校開校からの対応については、今後の塩山中学校及び塩山北中学校統合準備委員会等で検討します。なお、統合時に塩山北中学校から塩山中学校に編入する生徒の学校指定品等の支援についても引き続き協議します。

問：その他、松里中学校の制服、勝沼中学校と大和中学校の統合での制服の取り扱い他。

答：市教育委員会、塩山中学校・塩山北中学校統合準備委員会では、新制服の導入のほか塩山中生徒と塩山北中生徒の交流事業など令和7年4月の両校の統合に向けた準備を行っており、松里中学校や勝沼中学校での対応は、別の取り組みと考えています。

なお、勝沼中学校と大和中学校の統合では、「制服等の学校指定品は勝沼中学校のものを引き継ぐ」との方針で協議決定され、現在に至っております。